

# 文教厚生常任委員会活動報告

公益社団法人 大木町シルバー人材センター  
との意見交換会を開催  
(7月22日実施)

## ◎事務局の強化を図る

参加者 文教厚生常任委員会委員6名、シルバー人材センター2名  
福祉課係長

現在の大木町シルバー人材センターの現状と課題を受け、意見交換を行った。主な内容としては会員数と契約金額の推移、適正就業の推進(受注内容の安全点検)、就業機会の確保、開拓、会員不足、会員の技術向上、高齢会員の就業機会の創出、財源の確保、事務局体制の強化である。

今後の対策としては屋外作業員の減少、女性会員の低さ、また、事務系の職種から農作業を含め屋外作業に就業してもらえるよう講習会を実施しサポートしていく。

そして主に事務局体制を強化する。センター業務は多様化する一方、専門的分野が必要であり、早急に対応できるよう事務局の強化を図ることが大事であると判断した。



むかし遊び(コマ回しの指導)

大木町内の保育園、幼稚園(認定こども園)の園長先生  
との意見交換会を開催  
(8月3日実施)

## ◎各園とも同じ課題を抱える

参加者 文教厚生常任委員会委員5名 各園長5名  
こども未来課長

町内の園長と意見交換会を実施した。各園の運営状況と課題について報告を受けたが、各園とも、ほぼ同じ内容の課題を抱えていることが分かった。

延長保育希望者の増加による保育士不足。また、新制度による事務作業の多さである。

町としても、次世代育成支援行動計画「おおきっ子健やかプラン」を策定し、子育て支援に取り組んでいる中、各保育園の課題にも積極的に取り組むよう要望した。

9月議会でも、益田隆一議員が一般質問しています。  
(P13を参照)

